

サーモ902 土壤水分計/酸度計をお買い上げ頂きまして有難うございます。

本製品は、電池・電源は不要です。充電や電池交換の必要がありませんので、場所を選ばずどこでも便利に気軽にお使い頂けます。これ一つで土壤の水分と酸度の両方を計測することができます。

【ご使用方法】

1. 「サーモ 902」のセンサー（2本足になっている金属棒部分）を測定する土壤に挿します。



土壤の水分と酸度を計測する
2本のセンサー（先端部分）

2. 水分を計測するときは、『切替スイッチ』（下の写真の黒色部分）を左側の”MOIST”の方へ動かし、酸度を計測するときは右側の”pH”の方に動かします。ご使用にならないときは、スイッチを真ん中の”OFF”にしておいて下さい。計測値は、本体上部の目盛に表示されます。

なお、酸度を計測する際には、バケツ一杯程度の水をまいてから測定して下さい。



目盛

切替スイッチ

3. 目盛は一つです。一つの画面で土壤の水分と酸度の両方を表示します。
以下の写真の通り、初期の設定ではPH7のあたりを指しています。

目盛部分の拡大



上段（MOIST）：土壤水分計測用の目盛

下段（PH）：土壤酸度計測用の目盛

【ご注意点】

万一、商品に不具合があるとお感じになる場合は、お問合せ頂く前に、まずは以下の点につきましてご確認下さいますようお願い申し上げます。

1. 土壤専用の計測器ですので、液体など土壤以外のものは計測できません。
2. センサーと密着しないタイプの土では正しく計測できません。特に、小石などを多く含む土壤やビートモスのようなふわふわとした土壤の計測には適しません。
3. 土壤が乾燥していたり肥料分が多かったりすると、適正に酸度を計測できません。酸度を計測する前には、事前にバケツ一杯くらいの水をまいてから測定して下さい。
4. センサー部分は防水ですが本体は防水ではありません。外に放置したりして雨水等がかかってしまうと計器が壊れる原因となります。測定後は土壤に放置しないようご注意ください。
5. お使いになった後は、汚れを落として清潔にし、乾燥した場所で保管してください。
6. 落としたり、強い衝撃を与えたりすると故障の原因となります。
7. 計測する土は、よく混ぜたものをお使い下さい。土がよく混ざっていない状態ですと、正しい土壤の計測ができません。
8. 石灰が適切にまかれたかどうかを判断するには、土をよく混ぜて、1~2週間経ってから測定して下さい。
9. 同じ箇所を数回計測し、平均値を算出してお使いになることをおすすめ致します。
10. 土に挿しても動かない場合は？
中性の土の場合、酸度計の針はPHの「7」を指します。最初の針の位置が「7」のあたりを指していますので、中性の土の酸度を計測した場合は針の動きがほとんどありません。
中性ではない他の土で計測する、または、土壤改良剤などを混ぜるなどして土の状態を変えて、再度本商品を挿し込んで5分程度たってからご確認下さい。センサーは棒の先端部にありますので、深さにより計測値が変わることがあります。

株式会社アイシー
〒154-0003 東京都世田谷区野沢 2-33-15
電話：03-3410-4882 FAX: 03-3418-8736
E-mail:ic@ondokei.com URL: www.ondokei.com